

◇「第6回全国クリエイター・トライアウト」参加報告

ゲーム応用学科1年 中上 睦月

日本クリエイター育成協会主催の第6回クリエイター・トライアウトに5日間参加してきました。このイベントで実施した内容、学んだこと、身につけたこと、感じたことを以下に報告します。

1. イベント概要

開催日：12/11(月)～12/15(金)
会場：国立オリンピック記念青少年総合センター
主催：日本クリエイター育成協会

2. 実施内容

- ① ゲーム制作
- ② プレゼンテーション
- ③ ゲーム業界を中心とした方々との情報交換



3. 学んだこと・身につけたこと

- ① 学内のグループワークでは気づくことができない、デザイナー目線に気づくことができた。
例) デザイナーはデザインをしても、開発中のゲーム画面を見ることはない など
- ② 仕様書を作ることの大切さがわかった。仕様書がないと全体の作業量が見えなかったり、作ったのに使われないプログラムや素材が出てきたりした。仕様書作成の工程に時間はかかるが、無駄がない開発をするには仕様書が必要であることを、身をもって経験した。
- ③ UIはプログラムだけでも見せ方がいろいろあった。スケール(大きさを小さくする)だけでもキャラクターの死亡演出は作れたり、テキストを動かすだけでも視覚的に楽しませたりすることができた。
- ④ コンシューマー系ならC++など、アプリ系ならC#などと作りたいゲームソフトの目指す方向によって、学ぶべき言語が変わってることがわかった。

4. 全体の感想

今回のイベントでの1番の問題点は、日本語がちゃんと話せないプランナーだったため、グループ制作をする上ではすごく大変だった点である。その為、身振り手振りも踏まえ、意思疎通するために頑張った。

全部で82名の参加者で、プログラマーと一言で言っても様々な人がいた。今回は多くの他校のプログラマー希望者と関わることができた。その中には、様々な言語を広く浅く触れている人や、Unity専門の人、C++が得意な人など人により勉強している分野が異なっていて面白かった。私はコンシューマー系ゲームを作りたいので、今後、自主的にC++を勉強していきたい。

また、デザイナー専門でやってきた人はほんとにレベルが高かった。私たちは週2コマで3DCGを学んでいるが、やはりレベルや

クオリティが違った。

最後に、様々な問題があったが、本イベント全体で見たらとても有意義で楽しかった。また、ゲーム業界に行くために何を学習したらいいのかが具体的に見えてきたため、参加して良かった。



ゲーム応用学科 担任 中村 健太郎

このイベントは、若者をクリエイター業界への就職に結びつけるため、各学校から学生を集めて、初めて会う人ばかりの即席チームを作り、合宿形式で数日間のうちにタイトルを仕上げるというゲームキャンプです。また、ゲーム系企業が製作中や最終日のプレゼンを見て、評価してくれます。今回は「初音ミク」を作り出した企業さんも来ていました！コミュニケーションスキル、アイデア力、マネジメント力、技術力など様々な能力を伸ばすことができ、また、何の能力が足りていないか、他校の学生と自身を比較する良い機会になったと思います。来年度も開催される予定なので、ゲーム応用学科学生の皆さんはぜひ！積極的に参加してください！！



2月の行事予定

- 1日(木) 1CP「保育所事前研修(3日間)」
- 3日(土) 第3回入学選考
- オープンキャンパス 13:15～
- 6日(火) 補講授業、後期試験・卒業試験
卒業研究・ケアスタディ(～2/9)
- 8日(木) 電子情報「卒業研究発表会」
- 9日(金) 3CP「卒業研究科内発表会」
- 10日(土) 秘書検定
- 11日(日) 建国記念の日
- 12日(月) 振替休日
- 13日(火) 登校日、追再試補講期間(～2/22)
学校学科・入試説明会 17:00～
- 15日(木) MIS「卒業研究発表会」
J検 CBT
- 20日(火) ケアスタディ発表会(～21日(水))
- 22日(木) 学校学科・入試説明会 17:00～
- 23日(金) 文化祭(～25日(日))
- 24日(土) 学園祭(～25日(日))
- 26日(月) 文化祭・学園祭振替
- 27日(火) 1MIS 春季病院実習(～3/24)



◇次は正念場の国家試験！

2年介護福祉学科学生と頑張ろう！

-第6期相談援助実習を終えて-

総合福祉学科 3年担任 磯野 博

3TWの皆さん、15日間にわたる学生時代最後の実習、第6期相談援助実習ご苦労様でした。なかなか苦戦した方もいますが、児童福祉施設や地域包括支援センターなどでの初めての实習で成果を挙げた方も多く、皆さんの更なる成長を実感した実習でした。

皆さんの努力と諸先生方のご指導により、内定もほぼ獲得しており、あとは卒業に向けてカウントダウンです。

最後のハードルは国家試験です。当然、皆さんも初めてですが、我々も学生に国家試験を受験させるのは初めてであり、緊張の日々です。とはいえ、模擬試験などの成績はほぼ合格ラインですので、慎重さのなかにも自信を持って下さい。これが、社会福祉士国家試験への道のはじまりでもあります。

これまで支えてくれた親や先生方、そして仲間の恩に報いるためにも頑張りましょう！

介護福祉学科学生とともに合格の祝杯を上げることを楽しみにしています。

総合福祉学科3年 山口 日向子

学校生活最後の実習は、今まで経験したことのない障がい児の分野を学び、自分自身の福祉に対する視野を広げるとともにスキルアップにもつながっていきたくらい、静岡市いこいの家(児童発達支援センター)で実習をさせていただきました。

利用者が就学前の児童のため「遊び」が中心となります。その中で生活に必要なスキルの習得を、保育をベースとした福祉観点-早期療育-で関わることを意識しました。そこでは、障害児利用支援計画や個別支援計画に基づいて、その児童に合った早期療育が行われ、適応障害のない状態で成長を目指します。本人の能力に応じた適切な成長は、将来自立した生活も可能になります。

また、療育を受けることによって、同じ悩みを持つ母親に会えたり、日頃困ったことへの対応方法を相談できたりと家族にとって安心に繋がる大きな役割も感じました。卒業後も、本人だけではなく家族にも視点を持ち、周りにある社会資源を見つけ、個人にあった支援をしていきたいです。



◇続く「売手市場」は、チャンス。しかし、入念な準備を

進路室長 橋野 幸男

「2019年3月新規学卒予定者」向け採用活動の開始まで、あと1か月。いわゆる「経団連 指針」によれば、こうなります(指針の内容は、「広報活動」開始:3月1日、「選考」開始:6月1日。なお、3年連続で同日程)。しかし、同指針に拘束力はなく、形骸化が進み、経団連加盟企業の中にも独自の採用スケジュールで活動する企業が多数あることは、周知の事実です。

こうした中、ハローワークは、「新卒者向け求人」の取扱い時期を、次のように変更しました。

	変更後	変更前
求人の受付	2月1日	3月1日
求人の公開	4月1日	6月1日

その狙いを、次のように説明しています。

「これにより、**学生が十分な業界研究・企業研究を行うことが可能となる**ほか、**企業も学生への広報活動を有効に行うことが可能になる**…。」

現行のスケジュールとなって従来よりも「広報開始 → 選考開始」の期間が短縮して以来、企業からは学生の「業界、企業」研究の不十分さが指摘され、また、それが「ミスマッチ → 早期退職」に繋がるのではとの懸念が表明されてきました。

「**職業実践専門課程**」で学ぶ皆さんは、日々の学生生活で「専門性」を積み重ね、「職業観」を形成し、自身の「**職業人としてのテーマ**」をバージョン・アップしてきています(本紙・前号参照)。これらを土台に、更に、社会の動向、就活イベント情報や志望先企業・法人の採用情報を自ら積極的にキャッチし、「**自律的に**」活動を進めていってください。どの分野でも、皆さんのアクセスを待っています。

… … …

なお、ここで、昨年12月発表の「**日銀短観**」(日本銀行『企業短期経済観測』)から、「2018年度新卒採用計画」(2018年4月~2019年3月末の期に入社を予定している人数)の数値を紹介します。

2018年度 入社予測	2017年度 入社予測	2016年度 入社実績
前年度比 8.5%	同 4.6	同 3.3

企業の採用意欲は、一部の業界(金融機関など)を除き、更に旺盛さを増す状況にあります。しかし、就活コラム『**19卒学生は要注意！ “売手市場”、今と昔で何が違うのか**』

(石渡嶺司「ホンネの就活ツッコミ論」No.44)に、バブル期の売手市場と現在とを比較し(詳細は授業で紹介)、「こうした背景もあり、**企業側は採用基準を極端に下げない**ようになりました。具体的には、もし、採用基準に到達する学生が採用期間中に出ない場合、改めて募集をかける手法が主流になりつつあります。」

とし、逆に基準を上げている企業事例を紹介しているように、そして今年度も残念ながら一部の学生が経験したように、就職戦線は甘いものではありません。

こうした点に留意し、「**早く、幅広く。入念な準備を行って**」就職活動を展開していきましょう。



◇新任教員の紹介

総合福祉学科・介護福祉学科 南條 琴未

1月より本学に勤務させていただいております、南條琴未と申します。

以前は県立総合病院の看護師として循環器内科、整形外科を中心に6年間勤務しておりました。

介護の仕事はただ人のお世話をするのではなく、介護を必要としている人の生活や人生に寄り添うことで、今までにない感動や喜びを味わうことができる仕事だと思います。

人の命に携わる尊い仕事ですから、その分大変なこともあります。が、介護福祉士を目指して本当によかったと思っただけのようなやりがいや素晴らしさを伝えていけたらと思っています。

今回、学生の皆さんと一緒に学ばせていただく機会を頂きましたので、今までの経験を活かし皆様の夢実現のためサポートさせていただきます。

教育の現場にたたせていただくのは今回が初めての経験です。で、不慣れなところもあるかと思いますが精一杯取り組ませていただきますので、校長先生をはじめ、教職員の皆様、学生のみなさん、保護者の皆様、これからどうぞよろしくお願ひ致します。



視能訓練士学科 山村 慈

昨年まで病院勤務をしておりました、視能訓練士の山村慈と申します。

教員の経験はありません。新設の学科でありますので、何が必要なのか何をすべきか自問自答しながら過ごす毎日です。

まだ数日しか出勤しておりませんが、教職員の皆様に温かく色々サポートしていただいております。『就いた仕事が”天職”。』と小野二郎さん(すきやばし二郎の鮨職人さん)がおっしゃっていましたが、私もそうなれるようにベストを尽くしますのでよろしくお願いいたします。

インフルエンザ感染予防をしましょう!

- 手洗い、うがい
- こまめな水分摂取・加湿
- マスクの着用



◇平成30年度 学生募集

入学選考と後期AO入学選考エントリーについて

企画広報室 小林 昌人

新しい年を迎え、早1ヶ月が過ぎました。インフルエンザが流行していますが、皆さん、健康管理はしっかりできていますか?この春卒業予定の皆さんは、もうすぐ学生生活の締めくくりです。今月は文化・学園祭もありますので、学生生活最後の思い出を存分に作ってくださいね。ところで、出身高校へ内定報告に行きましたか?内定についてはもちろんのこと、皆さんの成長した姿をきくと喜んでくれると思います。是非出身高校へ報告に訪れてみてください。

さて、企画広報室でも、皆さんの出身高校へ訪問したり、オープンキャンパスを開催したり、時には様々なメディアを使って本学のことを知って頂けるよう活動しています。しかし、実際に学んでいる皆さんが本学の良さについて一番感じていることだと思います。本学で学んでいること、目指していること、何でも構いませんので皆さんの後輩や本学を訪れている高校生に是非声をかけてください。皆さんの中でも「先輩の声」に勇気付けられ、本学への入学を希望するきっかけになった方も少なくないはず。皆さんの後輩で電子情報、福祉医療の希望者がいたら、是非「行ってみて!」と声をかけてください!!

また、今年の4月から県内初の「視能訓練士学科」が開講されます。眼科検査のスペシャリストとして、眼科医療活躍できる国家資格を1年で取得できる学科です。皆さんの周りでも興味をお持ちの方がいれば、ぜひ勧めてください!

✿入学選考・オープンキャンパスの日程✿

★後期AO入学選考

- ①2/16(金)までのエントリーで2/28(水)までに結果発送
- ②3/22(木)までのエントリーで3/30(金)までに結果発送

★入学選考 <特待、自己推薦、一般、社会人、留学生各選考>
2月3日(土)・3月3日(土)、16日(金)、30日(金)

★オープンキャンパス

- 2/3(土)、3/3(土) 13:15~15:15
- 3/23(金) ✿春スペシャル ✿13:15~15:15

★学校学科・入学選考説明会

- 2/13(火)、22(木)、3/7(水) 17:00~18:30
- 3/16(金) 13:30~15:00

※個別オープンキャンパス(体験・相談会・説明会等)開催

個別オープンキャンパスをご希望の方は、本学HPをご参照のうえ、お問い合わせください。

